メモリーの組み合わせと装着順番

メモリーの組み合わせと装着順番について説明します。

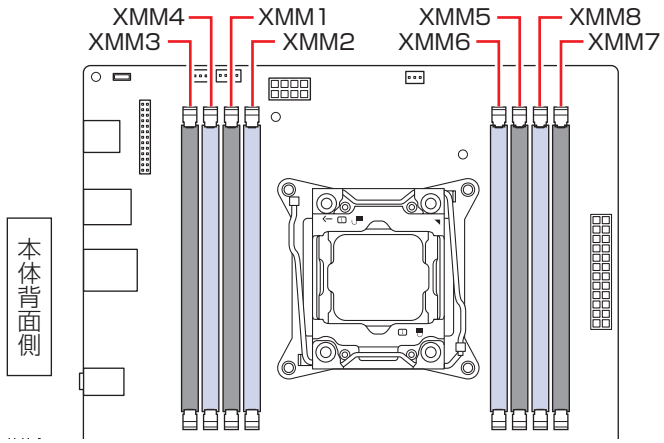
メモリー装着の組み合わせと動作

本機はデュアルチャネル / クアッドチャネルに対応しています。同一容量のメモリーを組み合わせて装着すると、データ転送速度をあげることができます。
メモリー装着の組み合わせとメモリーの動作は、次のとおりです。

メモリー装着の組み合わせ	メモリーの動作
メモリー 1 枚	通常の転送速度で動作（シングルチャネル）。
同一容量のメモリー 2 枚 1 組	デュアルチャネルで動作。 転送速度（理論値）：シングルチャネルの 2 倍
同一容量のメモリー 4 枚 1 組	クアッドチャネルで動作。 転送速度（理論値）：シングルチャネルの 4 倍
同一容量のメモリー 4 枚 2 組（8 枚）	

メモリーの装着順番

メモリーは次のスロットに装着してください。
表の数字は、各チャネルのメモリー装着の順番を表します。

※指示された順番で装着しないと本機が起動しないことがあります。
※青色スロットに装着するメモリーの容量が黒色スロットよりも大きいと、本機が起動しないことがあります。
※青色スロットにメモリーを装着した場合、メモリーの動作周波数が下がります。
（搭載されているCPUにより2666MHz または 2400MHz）

メモリーの動作	装着位置							
	XMM3（黒）	XMM4（青）	XMM1（黒）	XMM2（青）	XMM6（青）	XMM5（黒）	XMM8（青）	XMM7（黒）
シングルチャネル	-	-	1	-	-	-	-	-
デュアルチャネル	2	-	1	-	-	-	-	-
クアッドチャネル（4 枚 1 組）	2	-	1	-	-	3	-	4
クアッドチャネル（4 枚 2 組）	2	6	1	5	7	3	8	4